

令和2年度 第2回公民館運営審議会書面会議 会議録

令和3年3月31日

委員名	意見・質問等	回答・報告
岩下委員	<p>コロナ禍の状況における公民館運営に際し、社会教育課担当の方々や各公民館担当の方々が大変苦勞し、そして工夫して活動してきたことがよくわかった。こういった状況下でも、“学びを止めるな！”の思いから、「公民館オンライン講座」を実施できたのは、すばらしい試みであり、大きな成果であると考えられる。</p> <p>オンライン化したことで、もしかすると今まで公民館の講座への参加をやや躊躇していた方も参加できるようになったという効果も考えられるが、今年度、どの様な方々が視聴参加されたのか、もし、わかれば教えてほしい。</p>	<p>令和2年度オンライン講座実施状況 市公式YouTubeチャンネル（申込制） 講座数 17講座 28本 再生総回数 5,163回 今後は動画配信だけでなく、オンライン会議システムの活用による双方向型での実施や、受講資料の配付方法の検討等、目的に合わせた効果的な学習形態の採用に努めます。</p> <p>年度末現在の集計で848人の受講登録者がありました。年代別では、約52%の方が60歳以上でしたが、50歳代以下の方も半数近くを占めており、これまで公民館での受講が少ない現役世代への広がりも窺えます。なお、在勤・在学者の応募は全体の約5%でした。</p>
松丸委員	<p>参加対象者や講座内容の幅が広がるオンライン講座は、アフターコロナにおいても継続して欲しいと思います。世代や環境に関わらず多くの市民に知ってもらいたい。参加いただけるように更なる広報をお願いします。</p>	<p>従来型の講座の再開後にも、引き続きオンライン講座に取り組みます。 市のWebサイトのほか、公民館講座情報紙「ミーティアムガイド」40号（3月26日発行）で、初めての方にもわかりやすいようにオンライン講座の受講方法・手順の案内を掲載しました。引き続き、幅広い層の人たちに伝わるよう複数の方法での周知を工夫し、受講促進を図ります。</p>
井上委員	<p>社会教育課特別講座「地域デビュー 出会いと学びのひろば」の事業報告を拝見しました。開催状況の受講申込み方法は70%がWebサイトからとのことでしたが、プログラムを拝見すると、会場に参加が集まって交流していますね。人と人がつながるきっかけになってとても良かったと思います。</p> <p>オンライン講座はコロナ感染の懸念が消えない現在、個人で学ぶには最適と思いますが、そのあとどのように地域交流イベントにつなげるのでしょうか。また、従来の公民館文化祭はどうなりますか。</p>	<p>身近な課題の解決や市民の繋がりづくりの活動で地域を元気にしている方々から、生の声を聴き、交流しながら地域デビューの魅力やかかわり方を学ぶ機会を提供できました。受講者の年齢層が広く、活気ある講座となりました。</p> <p>地域で活躍する人材や公民館のサークルを講師として起用するとともに、受講者の学びが地域への関心の醸成や公民館で活動への発展となるよう、講座のテーマ検討に配慮し、併せて情報提供に努めます。 文化祭は、学習成果の発表や地域との交流推進の機会となっています。令和3年度の文化祭については、感染状況をふまえ、開催の可否について検討します。</p>

委員名	意見・質問等	回答・報告
伊与久委員	<p>行徳公民館主催の社会教育特別講座「地域デビュー 出会いと学びのひろば」、大変良い企画であると思います。受講者感想のグループディスカッション、要工夫の意見がありますが、この講座の主旨から、ディスカッションの時間は非常に大切な場であると思います。是非お考えください。</p> <p>令和3年度 市川市公民館主催講座運営方針（案） 2. 主催講座におけるテーマ設定と取り組む内容 (2) 取り組む内容（課題分類）学習内容別分類 【3】家庭教育・家庭生活 ①子育て、家庭教育を支援（特に親の教育が必要） ⑤良好な家庭生活を促進する 【4】職業知識・社会連帯意識 ②社会の構成員としての自覚を育む身近な社会問題への理解 ⑧ボランティア活動への参加のきっかけとなる講座 これらの講座を積極的に開催してもらいたい。</p>	<p>グループに分かれてのディスカッションでは、初回は講師とグループの入替えの度にあらためて自己紹介から始めることになり、時間の使い方に反省点が生じたため、2回目は先に全体で自己紹介を行うなどの見直しをしました。</p> <p>参加型の学習プログラムにおいては、意見交換を効果的に進めるために、方法や時間配分・進行手順等の検討と併せて、担当職員のスキルアップにも努めます。</p> <p>学習内容分類の【3】と【4】は、主に市民の生活課題解決や地域コミュニティ向上に関わる分野であり、積極的に取り組むべき講座であると認識しておりますことから、今後も実施してまいります。</p> <p>[参考] 令和元年度主催講座実績 講座総数 292講座 うち、課題分類【3】 52講座（約18%） 課題分類【4】 28講座（約10%）</p>
福井委員	<p>公民館オンライン講座実施状況詳細を見て、この様に多種に渡って実施されている事を知りませんでした。</p> <p>コロナ禍の中で、安心して家で学ぶ事が出来る講座は素晴らしいです。オンライン講座を受けたいけれど、どの様にしたら受けられるか、方法を知りたいと思う人も多いのではないだろうか。</p> <p>今年度、学習内容の中に、パソコンやスマートフォンタブレット等の基礎的なITスキルを身につける講座がある事はうれしいです。</p>	<p>受講（視聴）の申込方法の周知は市川市のWebサイトに加え、令和3年3月に発行した公民館講座情報紙でPRしたことで、申込みが急増しました。引き続き複数の方法を用いて、幅広い層の人たちに周知し、受講を促していきます。</p> <p>主催講座運営方針において学習内容別分類の【1】⑥に位置付けています。高齢者を中心にニーズのある分野であり、今後も講座を企画していきます。</p>
安川委員	<p>新型コロナウイルス感染拡大のなか、公民館主催講座開催ありがとうございました。</p>	